

2020年11月16日

各 位

みやざき未来応援 2 号ファンド
投資事業有限責任組合 無限責任組合員
株式会社 宮崎太陽キャピタル
代表取締役 野村 公治

「みやざき未来応援 2 号ファンド」による投資実行のお知らせ

「みやざき未来応援 2 号ファンド投資事業有限責任組合」(無限責任組合員:株式会社宮崎太陽キャピタル 代表取締役 野村公治)は、株式会社スティックスバイオテック(本社:鹿児島県鹿児島市 代表取締役 隅田泰生)に対して、投資実行いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

— 記 —

1. 投資先企業

企 業 名	株式会社スティックスバイオテック(以下、同社)
代 表 者	代表取締役 隅田 泰生
設 立	2006年9月21日
本 社 所 在 地	鹿児島県鹿児島市郡元 1-21-40 鹿児島大学 VBL 内
企 業 の 特 徴	同社は、鹿児島大学認定ベンチャー企業で、独自の「糖鎖固定化ナノ粒子法」による唾液中のウイルス粒子を濃縮して PCR 検査する方法によって、短時間で「新型コロナウイルス」及び「季節性インフルエンザ A 型・B 型ウイルス」の同時検査を可能にする検査キットを開発しました。

2. 投資内容

投 資 実 行 日	2020年11月16日
投 資 金 額	非公開
投 資 種 類	第三者割当による優先株式
資 金 使 途	試薬及び検査キット開発
投 資 理 由	唾液による「新型コロナウイルス」及び「季節性インフルエンザ A 型・B 型ウイルス」の同時検査を短時間(約 20 分)で可能とするキットを開発し、早期発見によるウイルス感染拡大防止、逼迫する医療現場における負担軽減など、社会的貢献が見込まれること等から、同社への投資を決定しました。

本ファンドは、創業・成長・再成長それぞれのステージに応じた幅広い資金提供を行っていくことを目的に設立されました。今後も宮崎太陽銀行グループは、地元企業に対するコンサルティング機能を更に発揮するとともに、地域経済活性化に一層取り組んでまいります。

【参考】ファンドの概要

名 称	みやざき未来応援2号ファンド
フ ァ ン ド 総 額	6 億円
設 立 日	2018 年 10 年 23 日
運 用 期 間	設立日より 2027 年 12 月 31 日まで
組 合 員 構 成	株式会社宮崎太陽銀行(有限責任組合員) 株式会社宮崎太陽キャピタル(無限責任組合員)
運 営 会 社	株式会社宮崎太陽キャピタル
投 資 形 態	株式投資、社債引受 等
投 資 対 象 エ リ ア	投資対象エリアは地元(宮崎県・鹿児島県)中心とし、地元以外については、原則、株式会社宮崎太陽銀行の営業管轄区域で地元の経済効果が期待される案件を主体とします。
投 資 内 容	○コンセプト ・企業の付加価値向上による地域経済活性化に貢献し、共通価値の創造を目指します。 ・「創業支援」「成長支援」に重きを置き、地元の経済効果が期待される支援を行います。 ○投資対象 ・創業期、成長期、再成長期などそれぞれのステージにおいて、成長の見込める企業とします。
備 考	・当ファンドは、2014 年 5 月に設立した「みやざき未来応援ファンド投資事業有限責任組合(以下、「1 号ファンド」)の後継ファンドです。 ・「1 号ファンド」が投資可能額の上限に達したため、引き続き、創業・成長・再成長期に応じた投資を行うことを目的に設立いたしました。 (1 号ファンドの投資実績:24 件、574 百万円)

以 上

【本件に関する問い合わせ先】

株式会社宮崎太陽キャピタル (担当 : 和田)
電話 : 0985-60-6395 FAX : 0985-60-7092